

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 カヤマ							
代表者名	氏名	小宮山 俊夫	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野県埴科郡坂城町大字坂城4487-1							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	31 輸送用機械器具製造業						
主たる事業の概要	自動車用部分品・付属品 製造業 ① カーエアコン部品 ② 自動車部品 ③ 汎用エンジン部品 ④ その他汎用部品							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	2346	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO <sub>2</sub>	自動車の台数	5	台

### 2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

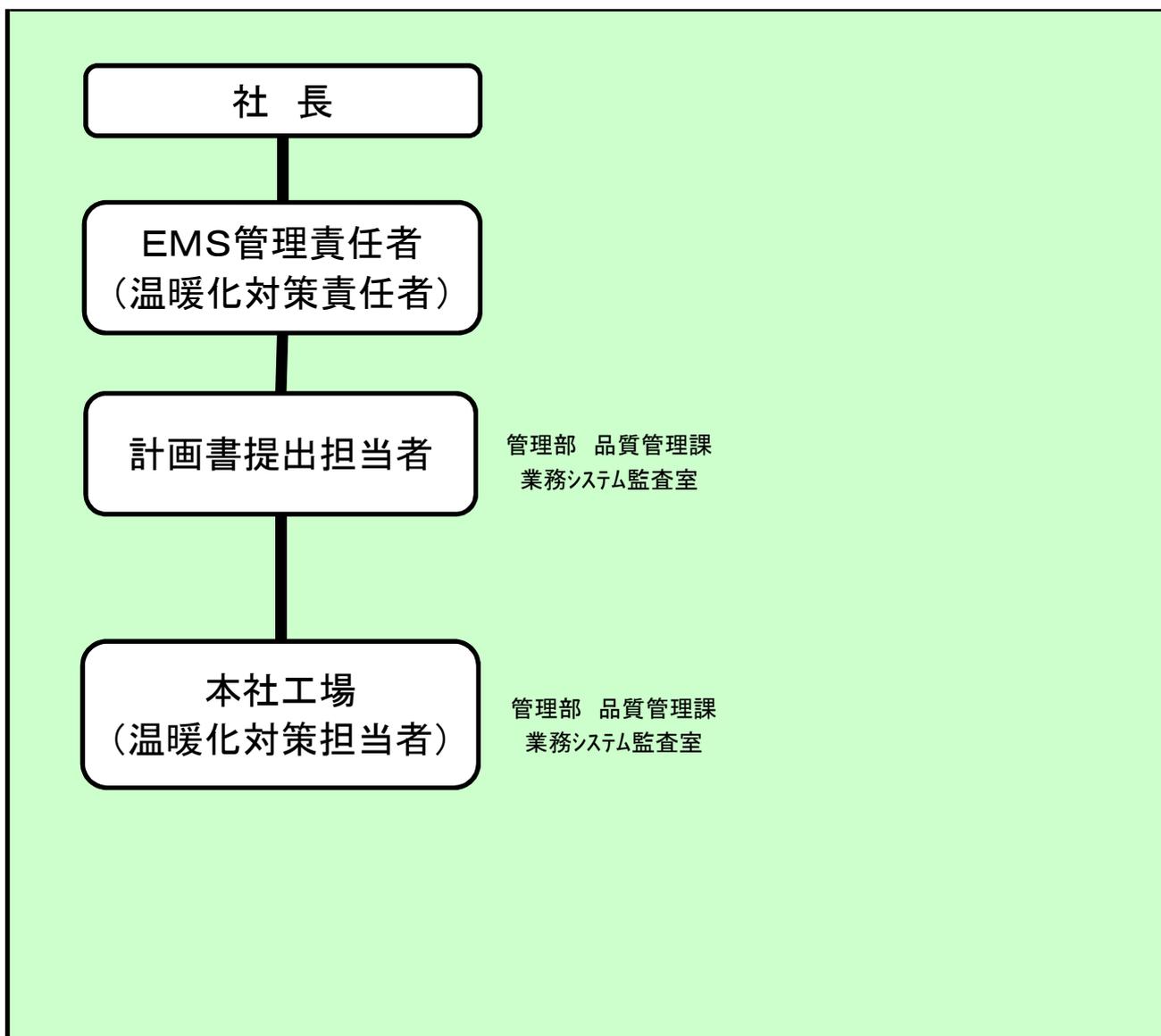
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	社外対応窓口（総務）にて閲覧可能 平日：9時～17時 TEL：0268-82-2439
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

ISO14001に基づき、環境に対する目標を定め、進捗管理を行う。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	3,572	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	758	単位	万台	
25年度	調整後排出量	2,612	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	4.71	t-CO <sub>2</sub> /	万台	
目標年度	目標排出量	3,465	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	4.57	t-CO <sub>2</sub> /	万台	寄与度の合計から求めた目標削減率*
28年度	目標削減率	2.99	%	目標削減率	2.97	%		
目標設定に関する説明	3年間で3%の削減目標を達成するとともに、照明の効率化、ピーク電力カットなどの取組みを進めていく。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	4,074	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	888.15	単位	万台	
	調整後排出量	4,043	t-CO <sub>2</sub>	原単位	4.59	t-CO <sub>2</sub> /	万台	寄与度の合計から求めた実績削減率*
26年度	削減率	(14.06)	%	削減率	2.54	%		
排出量等の増減理由	顧客の生産製品のモデル切替えに伴う、弊社生産ラインの生産停止・改造・立上げ等により生産数量が増加しなかった為。							
第二年度	排出量	4,116	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	911.40	単位	万台	
	調整後排出量	4,093	t-CO <sub>2</sub>	原単位	4.52	t-CO <sub>2</sub> /	万台	寄与度の合計から求めた実績削減率*
27年度	削減率	(15.23)	%	削減率	4.03	%		
排出量等の増減理由	顧客の生産製品のモデル切替えが概ね完了して、生産数量が安定した為。							
第三年度	排出量	4,908	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	1,309.16	単位	万台	
	調整後排出量	4,871	t-CO <sub>2</sub>	原単位	3.75	t-CO <sub>2</sub> /	万台	寄与度の合計から求めた実績削減率*
28年度	削減率	(37.41)	%	削減率	20.38	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	生産数量が増加した為。							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			
年度						
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	310100 推進体制の整備	H26	—	H26～H28	—
2	エネ起	310200 主要設備の保全管理	H26	—	H26～H28	—
3	エネ起	310300 計測及び記録の管理	H26	—	H26～H28	—
4	エネ起	310400 エネルギー使用量の管理	H26	—	H26～H28	—
5	エネ起	350602 受電端力率の管理	H26	—	H26～H28	—
6	エネ起	350605 受変電設備及び押殿設備の保全管理	H26	—	H26～H28	—
7	エネ起	360703 コンプレッサの運転管理	H26	—	H26～H28	—
8	エネ起	360705 コンプレッサの保全管理	H26	—	H26～H28	—
9	エネ起	380752 LEDの導入	H26	—	H26～H28	—
10	エネ起	380753 高輝度放電ランプ等効率の高いランプの導入	H26	—		

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電システム	千kw	50.88	0	50.88	71.58	71.11

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	960		31	23	37
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,572	1	4,074	1	4,116	1	4,908
1,500k1未満								
合計	1	3,572	1	4,074	1	4,116	1	4,908

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他	1	1	1	1
合計	1	1	1	1
自動車総数	5	5	5	5
次世代車導入割合	20	20	20	20

様式1号  
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	該当事項なし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	会社より 1 km以内の社通勤社員に対しては、ノーマイカー通勤を定めている。
公共交通機関の利用促進	該当事項なし
来客者の交通対策	該当事項なし
物流の合理化	該当事項なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2002年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電システムの導入 (H26.6月～)・・・売電用</li> <li>近隣の沢の整備</li> </ul>
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電システムの運用(売電用)</li> <li>近隣の沢の整備</li> </ul>
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電システムの運用(売電用)</li> <li>スマートメータの導入</li> <li>近隣の沢の整備</li> </ul>

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	350602 受電端力率の管理…H24 第一変電所・キューピクルの更新 380753 高効率ランプの導入…H25 水銀灯⇒メタルハライド灯への移行⇒LEDの導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>※実施前比1割減</li> <li>・94 t/年</li> </ul>
その他	該当事項なし	—